
スマホやICカードはもう不要。完全「手ぶら」で入退場できる 手のひら認証システム「Tedetoru」を販売開始

～予約システム「Doretoru」との連携で施設のセルフ化・省人化を強力に推進～



株式会社ランシステム（神奈川県横浜市、代表取締役社長：日高大輔）は、生体認証による究極の「手ぶら体験」を実現し、施設のセルフ化・省人化を強力に推進する手のひら認証システム「Tedetoru（テデトル）」の販売を開始いたしました。

■開発の背景

昨今のレジャー施設や店舗運営において、深刻な人手不足への対応と、顧客体験（CX）の向上は、同時に解決すべき重要な課題となっています。これまでのスマートフォンでのQRコード表示やICカードといった物理的な認証ツールの煩わしさを解消し、よりスムーズで直感的な施設利用を実現するため、完全非接触・手ぶらでの入退場システム「Tedetoru」を開発いたしました。

■システムの概要と3つの特長

「Tedetoru」は、事前のWeb登録と現地の生体認証機を組み合わせることで、現場の負担を最小化するスマート施設運営ソリューションです。

1. スマホで簡単登録、当日は手をかざすだけ

お客様ご自身のスマートフォンカメラで、事前に「手のひら（掌紋）」を撮影して登録しておくことで、当日は現場での登録待ち時間がゼロになります。施設エントランスの認証機に手をかざすだけで、瞬時に本人確認が完了します。

2. 最高レベルの安全性「マルチモーダル認証」

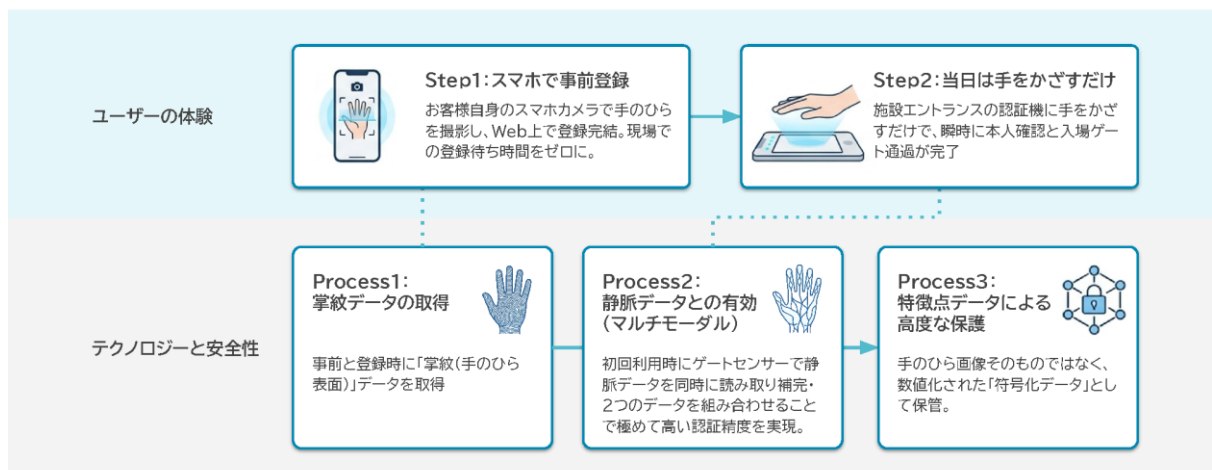
事前登録した「掌紋（表面）」データに加え、初回利用時にゲートのセンサーで「静脈（体内）」データを同時に読み取る「マルチモーダル認証」を採用しています。写真等による偽造が極めて困難であり、高い認証精度と最高レベルのセキュリティを両立しています。

3. 予約システム「Doretoru」連携で叶う究極のシームレス体験

当社の予約システム「Doretoru」と組み合わせることで真価を発揮します。Webでの予約・決済から、現地の入退場管理までがひと続きのシステムとして連携し、お財布もスマホも取り出す必要がない、究極の手ぶら体験を提供します。

手のひら認証の仕組みと特徴

事前登録の利便性と、最高レベルのセキュリティを両立する「マルチモーダル認証」



(図：手のひら認証システム「Tedetoru」の仕組みと特徴)

■最適なハードウェアとの融合

本システムの認証リーダーには、高精度な株式会社 USEN-ALMEX (U-NEXT.HD) 製の手のひら認証サービス『Gen-pa (ジェンパ)』を採用しています。当社はシステムインテグレーターとして、この高性能デバイスに自社の予約システムを連携させ、独自の「ノンフラッパーゲート」をはじめ、自動ドアや各種電子錠 (マグネット錠・シリンダー錠) など、施設ごとのあらゆる出入口環境に合わせた最適なシステムを柔軟に構築いたします。

■提供価格

初期費用	1,100,000 円～(税別)	ゲート設備および登録・認証端末一式 (初期ライセンス・キッティング設定含む)
月額費用	52,000 円～(税別)	システム利用ライセンスおよび デバイス先出センドバック保守一式

※導入現地でのゲート設置・配線等の施工調整費用は別途申し受けます。

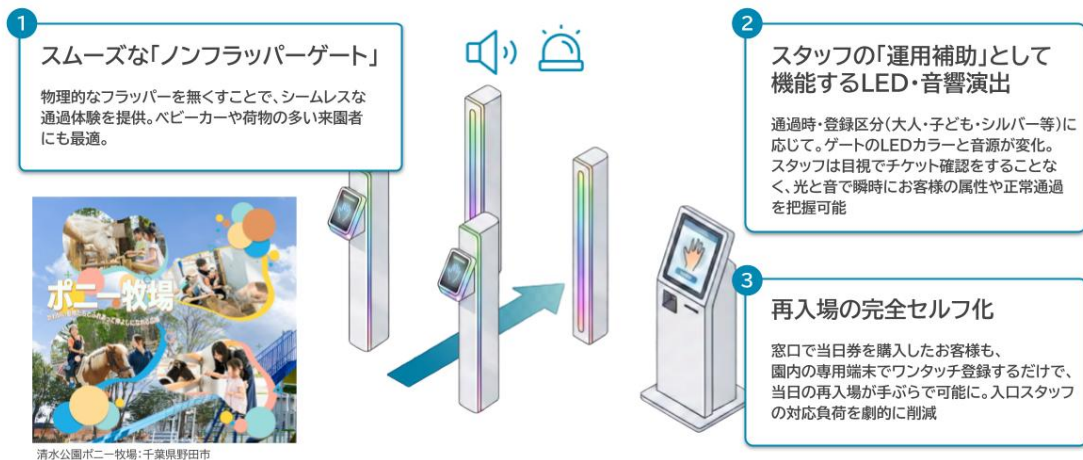
※施設の規模、導入するゲートの台数や電子錠の仕様に応じて、個別にお見積りいたします。

■導入実績：清水公園 (ポニー牧場) 様

本システムは、130年の歴史を持つ国内最大級の民間自然公園「清水公園」(千葉県野田市)において、2026年5月のポニー牧場リニューアルオープンに合わせて新入園システムとして導入されております。スムーズな「手ぶら入園」はもちろん、窓口で当日券を購入したお客様でも園内の専用端末でワンタッチ登録するだけで、当日の再入場が手ぶらで可能になる仕組みを提供し、スタッフの業務削減と来園者の利便性向上に貢献しています。

導入事例：清水公園様(2026年5月グランドオープン)

130年の歴史を持つ自然公園の入園システムをDX。チケットレス・手ぶら体験の実現。



(画像：清水公園ポニー牧場における「Tedetoru」導入イメージ)

■サービスサイト・お問い合わせ先

【サイバーテレワークソリューションについて】

当社が展開する「店舗 DX ソリューション」は、テクノロジーで現場のオペレーション負荷を最小化し、収益を最大化するトータルソリューションです。複合カフェ『自遊空間』の運営で培った 25 年・250 店舗超の IT ノウハウを凝縮。予約の自動化や生体認証によるセルフ化、遠隔接客など、人手不足の課題を解決する実践的な仕組みを提供し、CX を損なわないスマートな施設運営を支援します。

・サービスサイト：<https://www.cyber-telework.jp/>

【株式会社 USEN-ALMEX (U-NEXT.HD) について】

「テクノホスピタリティを世界へ」を理念に掲げ、自動精算機や業務管理システムなど施設向けのソリューションを、宿泊施設(ホテル・旅館)、医療機関(病院・クリニック)、ゴルフ場、温泉施設などに提供し、施設の業務効率化や省人化に貢献しています。

・企業サイト：<https://usen-almex.jp>

【本件に関する取材・お問い合わせ先】

株式会社ランシステム

システム事業本部 担当：宮崎

E-mail：si-mail@runsystem.co.jp

※記載されている会社名、製品名、サービス名等は、各社の登録商標または商標です。

以上